

7. 病院群の構成等

様式A-10別表

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）：市立青梅総合医療セン（東京都）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院				臨床研修協力施設				研修プログラム			
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
東京都	西多摩保健医療圏 (病院施設番号:030233)			東京都	区中央部保健医療圏		東京医科歯科大学病院 (病院施設番号:030187)		東京都	西多摩保健医療圏		奥多摩町国民健康保険奥多摩病院 (病院施設番号:034309)		市立青梅総合医療センター臨床研修プログラム	9
							(病院施設番号:)		東京都	西多摩保健医療圏		檜原村国民健康保険檜原診療所 (病院施設番号:033333)		市立青梅総合医療センター臨床研修プログラム	9
							(病院施設番号:)		埼玉県	西武第一保健医療圏		国立保健医療科学院 (病院施設番号:56169)		市立青梅総合医療センター臨床研修プログラム	9
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

当院においては人員配置の関係から形成外科での研修が困難な為、たずき医師の受け入れで交流のある東京医科歯科大学病院での研修受け入れを承諾いただいているため。（東京医科歯科大学病院）
公衆衛生について研修可能かつ当院の近隣施設であるため（国立保健医療科学院）

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。